

口腔外科の最近の進歩について

講師

伊原木 聡一郎 氏

岡山大学学術研究院 口腔顎顔面外科学分野 教授



《ご略歴》

2003年 3月 岡山大学歯学部 卒業
2007年 3月 岡山大学大学院医歯学総合研究科 修了
2007年5月 - 2009年3月 ハーバード大学医学部病理学講座 博士研究員
2010年10月 - 2010年12月 横浜市立大学附属病院 歯科口腔外科
2012年10月 - 2013年3月 岡山大学病院 高度救命救急センター 助教
2020年2月 - 2020年4月 群馬大学医学部附属病院 形成外科
2018年5月 - 2022年10月 岡山大学学術研究院 口腔顎顔面外科学分野 准教授
2022年11月 - 現在 岡山大学学術研究院 口腔顎顔面外科学分野 教授

《所属学会》

日本口腔外科学会、日本口腔腫瘍学会、日本頭頸部癌学会、日本癌治療学会、国際口腔癌学会

医療技術の開発は日進月歩であり、特に近年の進歩には目覚ましいものがあります。口腔外科分野においてもDx（デジタルトランスフォーメーション）による効率化や内視鏡技術を用いた低侵襲化が行われています。また新たな薬剤が次々と開発され、薬物療法も10年前とは全く異なったものとなっています。

本講演では口腔外科の最近の進歩である手術計画のDx化、ナビゲーション手術、内視鏡支援下手術、広範囲顎骨支持装置のための骨造成、またカスタムメイドのチタンプレート再建、光免疫療法やBNCT（ホウ素中性子捕捉療法）、口腔外科領域に登場した新たな薬剤（分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬）などについてお話したいと思います。また最後に、最近改訂された顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2023についても概説したいと思います。少し雑多な話になりますが皆様と最近の口腔外科の進歩について情報を共有させて頂ければと思っております。

とき

10月27日（金） 19:30～21:30

対象

保険医協会会員医療機関限定（他協会会員も含む）
参加費：無料

形式

Zoomウェビナー（事前登録が必要です）

申込

協会ホームページ（<https://www.okayama-hok.com/>）
または右記のQRコードよりお申し込みください
申込締切：10月24日（火）

